

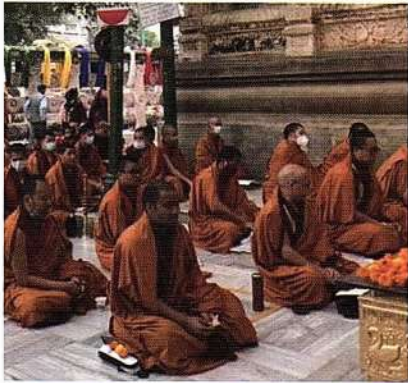


日本寺ニュースレター



Nipponji news letter

2022年（令和4年）1月号
（公財）国際仏教興隆協会



大菩提寺（大塔）から望む朝日



■ 新年明けましておめでとうございます ■

印度山日本寺竺主 東大寺長老

北河原 公敬



皆様におかれましては恙無く新玉の年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。
また平素より印度山日本寺のために各方面において、ご支援ご協力を賜わっておりますことに、改めて衷心より御礼申し上げます。

一昨年（2020年）の1月以来、「新型コロナウイルス」の災禍が丸2年続いております。それどころか昨年の秋頃からはの変異株「オミクロン株」が発生し、私たちの日常生活を脅かしております。私たちが想像もつかなかったこの状況が、一日も早く改善好転することを祈らずにはおれません。災禍に遇われた皆様には心よりお見舞申し上げます。

このような状況下でしたので、昨年も一昨年に続き残念乍ら日本寺訪問参拝が叶いませんでした。予定しておりました諸行事も中止となり、日本寺が運営しております菩提樹学園の元気な園児たちの顔も見ることが出来ず寂しい限りでございます。さて今年は日印国交樹立70周年に当たります。節目の年ですから、今年こそ皆様と訪印致したいものです。

話は変わりますが、752年に東大寺では盧舎那大仏の開眼法要が厳修されました。その開眼の導師を勤めたのが、インドから日本へ最初に渡来した菩提僊那という僧でした。以来、様々な数えきれない人々の尽力によって、日本とインドとの縁が続いてまいりました。インドブッダガヤにある日本寺は、まさにこの縁の一つの証とも言えるのではないのでしょうか。このことから日本寺は日本仏教の発信基地であり、地域の皆様に対しての菩薩行を勤める大きな役割を担っていると言えるでしょう。そのためにも改めて各界の皆様からの絶大なるご支援とご協力をお願い申し上げる次第でございます。

末筆乍ら皆様にとって良き一年となりますことと、新型コロナウイルスの終息を願い、新年のご挨拶とさせていただきます。合掌

■ 寅年をむかえて ■

、 (公財)国際仏教興隆協会理事長 浄土宗大樹寺貫主

中村 康雅

万物清新の気を感じる「正月」、各地から初参りの鐘の音が聞こえます。初参りを「修正会（心身を正しく修める法会）」としてお勤めになられるご寺院も多いようです。

「正」は、「一」「止」と書きます。私達は古来、「一（ひと）」たび「止（とど）」まることで心身を正しく修めてきました。しかしながらこの二年、安心して止まることさえ難しい刹那が続いています。

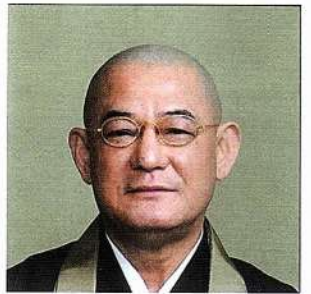
「人の世には思い通りにならない八つの苦しみがある」と覺（さと）られたお釈迦さまは、ブッダガヤに於いて寂靜の境地に入られると、「諸行無常」「諸法無我」の旗印をかざされ、迷える人々を安樂の境地に導かれました。

その教えは「獅子に牡丹、虎に竹」と喩えられます。百獣の王と讃えられる獅子はわずか一匹の小さな虫が身中に食い入ることを恐れ、虫の嫌う牡丹の雫を求めて花の下で安らいます。百獣の長（おさ）と称（たた）えられる虎は象の大群を恐れ、竹藪に紛れて憩います。迷える私達に安らいや憩いをもたらすのが、お釈迦さまの教えです。

寅年の正月、共に読経や写経を通し、お釈迦さまの獅子吼の声を仰いで、安心して「一」たび「止」まり、心身を「正」しく修め整えて参りましょう。

お釈迦さまは「よく整えられた己にこそ、まこと得難き抛り処を獲る」と説かれています。お釈迦さまの教えによってよく整えられた己こそが、困難を乗り越える抛り処となります。

よく整えられた己にとってお釈迦さまの教えは、「虎に角」「虎に翼」ともなる教えです。 合掌



日本寺・ブッダガヤ

■ 印度山日本寺施設2021年9月再開 ■

新型コロナウイルス感染拡大防止に関するビハール州政府からの通告によって、2020年3月からすべての施設の閉鎖を余技なくされていましたが、2021年8月25日公布の第6次ロックダウン解除（Unlock6）により宗教施設、すべての教育施設の再開が可能となりました。それを受け、菩提樹学園は9月6日に、日本寺は9月10日に再開いたしました。

日本寺が位置するビハール州ガヤ県における1日の新型コロナ新規感染者数は、州保健省の発表によると、10月以降約2ヵ月間で4名しか報告されておらず、2021年末時点では状況は改善してきており、ブッダガヤの町の人々の様子も徐々に元に戻りつつあります。



現在参拝者のほとんどはインド国内から

■ 2021年12月8日成道会厳修 ■



光明施療院は活動の拠点を菩提樹学園園舎内に移し、ヘルスケアルームとしての光明施療院保健室として活動を開始いたしました。園児の怪我や発熱の応急処置、健康管理など健やかな成長をサポートする役目を担い、更に園児の家庭を中心とした保健衛生の指導、地域住民への防疫知識の教育などメンタル面を含めての公衆衛生向上の活動を行ってまいります。



2021年9月教育施設再開時には、皆様からご寄附賜りましたマスクに石鹸を添えてビハール州政府立の「公立マスティプール小学校」に配布いたしました。

10月30日、医師による全園児の健康診断を実施したところ、最も多く診られた症状は食欲不振でした。保護者への指導等園児たちが健康な毎日を過ごすことができるよう努めています。



講演会報告

■ 『仏教美術からみた仏陀への旅路』 ■

例年開催している当協会の講演会は新型コロナ感染拡大状況を鑑み、昨年同様にオンラインといたしました。今回は長野・善光寺白蓮坊の住職で、画家として数々の作品を発表されてきた若麻績敏隆先生に善光寺の由来や、岩崎 巴人師による日本寺本堂内の釈尊一代記、善光寺に所以のある野生司香雪氏のインドサールナートの壁画について等分かりやすくご解説いただきました。



2020年開催、佐々木閑先生オンライン講演会

『生き甲斐とは何か法顯のインド求法記に学ぶ』 YouTubeで一般公開しました。

当会ホームページ(<https://www.ibba.jp/>)、または先QRコードよりご覧いただけます。



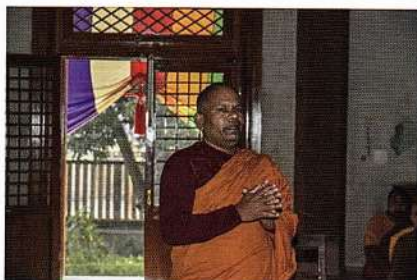
弔 報

当協会顧問 正本乗光師が2021年11月11日遷化されました。享年77歳。2001年より当会事務局員として渉外を担当され、2005年～2016年まで事務総長をお勤めいただきました。その後顧問として当会の運営にご指導ご教導いただいております。長きに亘りご尽力いただきましたこと心より御礼申し上げますと共に衷心より篤く哀悼の誠を捧げます。

印度山日本寺では1973年(昭和48年)12月8日に開山して以来、毎年日本から関係僧侶が渡航出仕し、現地にある各国寺院の僧侶・比丘衆にも出仕頂き、さらには大勢の日本からのご参列の方々と共に盛大に成道会を営んでまいりました。

いまだに日印間の航空路線は通常運航を回復しておらず、今年は日本から赴くのは困難なこともあり、ブッダガヤの世界遺産大菩提寺(Mahabodhi Temple)に所属する比丘衆や大塔を管理する政府機関大菩提寺管理委員会(BTMC)の役員の方々に出仕いただいたの成道会開催となりました。この9月の再開後、初めての法要厳修でした。

現在、大菩提寺管理委員会の建物は老朽化した本館と別棟の所属比丘宿舍の建て替え工事のため、所属比丘衆が日本寺境内の国際仏教徒会館に仮住まいをしております。その縁からこのたびの成道会を厳修していただくことになりました。大菩提寺管理委員会の委員として参加したラジギール霊鷲山の小此木行城師による読経に続き、大菩提寺所属の比丘衆による読経により、お釈迦様の讃仰に加えて世界平和と幸福が祈願されました。



ジナナンダ長老による挨拶



法要後のサンガダーナ(供餐)



成道会

菩提樹学園

2021年12月8日お遊戯会開催

2021年9月の再開以降、菩提樹学園では園児の登園時に日本寺正門前での検温、手指消毒、マスクの着用、手洗いの強化など感染防止対策を講じて授業を実施しています。

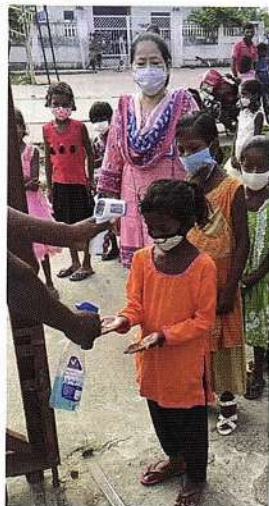
1年半にも及ぶ閉鎖により、再開当初園児たちはすっかり学習の習慣を忘れてしまっており、学習に慣れるまでに日を要しましたが、皆元気に登園しております。

成道会にあたる12月8日に創立43周年記念行事のお遊戯会を開催いたしました。10月の運動会、12月のお遊戯会は、園児たちが競技やダンス、演劇などを披露し、教育としての身体表現や言語能力習得を確認する場でもあります。また、練習の成果や子どもたちの成長を保護者と分かち合う大切な場でもあります。しかしながら、9月によりやうく再開を許可された菩提樹学園では、年度末までの7か月間に1年分のカリキュラムをこなさなければならないため、運動会は中止とし、お遊戯会のみで開催となりました。

日頃から園児たちは、身体を動かすことが大好きです。先生たち手作りの華やかな衣装を纏って、リズムの早いインド音楽に合わせて堂々と踊る姿は大人顔負けでした。



お遊戯会の動画



新型コロナウイルス感染症の動向に、一喜一憂しながらも、新しい年を迎えられましたことにお喜び申し上げます。またさまざまな事理由により、大切な方を亡くされ、悲しみの中に新年を迎えた方もおいでのこと、深くお見舞い申し上げます、合掌いたします。

疫禍の影響は甚大ではありますが、明らかに良好な方向に向かっていることは、確かなことと思います。はばかりことなく皆さんに「一緒にお釈迦さまのもとへ、お参りに」と声をかけることのできる時は、近づいています。是非とも一緒いたしましょう。

新型コロナが日本に入り始めた頃、手洗いやうがい大切さが改めて、宣揚されましたが、現地でもその大切さを教え、マスクの配布や食料支援を実施しました。こういった活動が出来るものひとえに皆さまからの浄財、尊い志の賜物と改めて御礼申し上げます。

今から50有余年前、インドのネルー首相は「国と国とが争わないような、平和な関係」を築いていくために、お釈迦さまの聖地ブッダガヤに仏教国が各国の代表となる寺院を設けるように勧められました。国の制度として寺院を作ることは出来なかった日本では、当寺の仏教界と政財界を代表する人々が力を合わせ、超宗派の寺院「印度山日本寺」を建立されました。まさにそのスタートから、仏教をこよなく愛する民衆の力によって、浄財を寄せられて作られたお寺が日本寺です。日本の宗派の寺院住職が自らの宗派の教えを伝えようとすると、檀家も含めた一般の方々には「だけど大本元は、お釈迦さまの教えなのでしょう？」と、「ものの本質」を問われることがしばしばあります。仏陀釈尊こそ、すべての日本の仏教の「大いなる大地」に他なりません。仏教に心寄せる人、仏教によって心の平安をいただけている人、仏教に救われた人、どうか生涯に一度は釈尊の聖地に足を運びお参りをいたしましょう。

当協会の昨年の講演会で仏教美術を解説くださった若麻績敏隆先生も、また一昨年の講演会で印度に渡られた僧・法顕についてお話しいただいた佐々木閑先生も、ぜひ折あらば「一緒に」と言ってくださっています。どうか当協会から発信するご案内に、今後ともご注目下さい。仏陀の深き思いに感謝をこめて。合掌



大菩提寺菩提樹元で法要する比丘衆

ご志納者ご芳名 皆様からのご支援に心より感謝申し上げます。敬称略(2021. 4/1~11/30まで)

..... 100万円以上.....

一般寄附

東京都 祐天寺
目黒区 (一財)太田慈光会
江東区

護持会費

..... 10万円以上

岩手県
盛岡市 櫻井澄男
東京都
千代田区 神田寺
港区 妙定院
台東区 末廣久美
台東区 樞寺
文京区 傳通院
大田区 深井敏江
杉並区 立正佼成会

杉並区 観泉寺
八王子市 金剛院
神奈川県
横浜市 東光禅寺
横須賀市 飯塚博道
福井県
永平寺町 南澤道人
長野県
駒ヶ根市 安楽寺
静岡県
静岡市 實相寺
函南町 今仁節子
滋賀県
野洲市 錦織寺
京都府
京都市 永観堂禅林寺
大阪府
大阪市 念法真教

兵庫県
芦屋市 大社啓二
奈良県
奈良市 神奈我良
奈良市 東大寺
香芝市 南 幸治
吉野町 金峯山修験本宗
.....
北海道
札幌市 丸山一立
札幌市 山下勝司
岩手県
花巻市 廣隆寺
宮城県
仙台市 清野幸雄
仙台市 星 松岳
仙台市 桃源院
多賀城市 不磷寺
松島町 瑞巖寺

山形県
上山市 土田秀穎
福島県
白河市 渡邊宗徹
会津若松市 融通寺
いわき市 小野道雄
いわき市 真福寺
茨城県
取手市 古屋吉雄
取手市 本願寺
常陸大宮市 誕生寺
栃木県
宇都宮市 清巖寺
大田原市 黒田泰弘
栃木市 近龍寺
群馬県
前橋市 群馬県仏教連合会
前橋市 志田洋遠
前橋市 西光寺

前橋市 光巖寺
太田市 長念寺
桐生市 祥雲寺
桐生市 淨運寺
埼玉県
さいたま市 河野亮仙
さいたま市 上村正剛
草加市 西願寺
草加市 小野塚純二
八潮市 菊池東実
川越市 笠松猷一
川越市 蓮馨寺
東松山市 清涼山曹源寺
所沢市 金乗院
熊谷市 鈴木英全
千葉県
船橋市 菅野秀浩
柏市 佐々木利夫

成田市	成田山新勝寺	神奈川県	大津市	天台宗務庁	奈良市	三嶋 誠	福島県	
鋸南町	淨蓮寺	川崎市	近江八幡市	田中 勝	奈良市	(福)楽慈会	郡山市	善導寺
東京都		川崎市	守山市	宮本浩次	奈良市	春日大社	栃木県	
港区	(公社)日本 仏教保育協会	横浜市	守山市	宮本典子	奈良市	法相宗宗務所	宇都宮市	清巖寺
		横浜市	草津市	佐々木昭道	奈良市	隣近畿日本ツーリス スト関西奈良支店	埼玉県	
港区	浄土寺	横浜市	東近江市	内田卓也			川越市	小林善貞
港区	(公財)仏教伝道協会	横浜市	京都府		奈良市	北河原公敬	千葉県	
台東区	長明寺	横浜市	京都市	細見昌代	奈良市	圓照寺	千葉市	光明寺
台東区	千手院	横浜市	京都市	浄土真宗本願寺派	奈良市	帯解寺	東京都	
台東区	白川良行	横須賀市	京都市	番地章夫	奈良市	薬師寺	大田区	河原時子
台東区	金龍山浅草寺	鎌倉市	京都市	鞍馬寺	奈良市	笹尾正道	目黒区	渡邉泰之
台東区	田中昭徳	鎌倉市	京都市	恵光寺	奈良市	野原釉子	豊島区	安達良元
文京区	岩本一典	茅ヶ崎市	京都市	寂光院	奈良市	山崎英治	山梨県	
北区	福性寺	大磯町	京都市	大本山清浄華院	奈良市	船津喜美子	北杜市	高橋純子
北区	東覚寺	新潟県	京都市	(一財)京都仏教会	天理市	吉田明美	静岡県	
荒川区	泊船軒	長岡市	京都市	西村七兵衛	樺原市	杉山玲奈	沼津市	大中寺
足立区	浄光寺	上越市	京都市	(株)法蔵館	五條市	北山硯子	富士市	篠田節子
葛飾区	滝沢幹雄	福井県	京都市	上品蓮台寺	大和郡山市	藤川保雄	浜松市	岡本一八
江戸川区	明福寺	福井市	京都市	丸西宗教織物(株)	王子町	中瀧 大	浜松市	法光院
江戸川区	泉福寺	長野県	京都市	妙林寺	王子町	福井昭典	函南町	今仁節子
江東区	善徳寺	松本市	京都市	田邊さやか	斑鳩町	中宮寺	愛知県	
江東区	眞尾 茂	松本市	京都市	(株)安藤	平群町	千手院	刈谷市	長瀧秀雄
品川区	常行寺	松本市	京都市	泉涌寺	島根県		名古屋市	伊藤靖彦
品川区	平岩共代	塩尻市	京都市	妙満寺	出雲市	一畑寺	春日井市	小澤牧羊
大田区	妙安寺	塩尻市	京都市	語心軒	益田市	松本医院	滋賀県	
渋谷区	飯田順子	岐阜県	京都市	南禅寺	岡山县		草津市	寺澤岳司
目黒区	巖谷勝正	岐阜市	京都市	向西寺	倉敷市	圓乗院	京都府	
目黒区	笠井篤信	本巢市	京都市	霊雲院	美咲町	本山寺	京都市	伊藤唯眞
目黒区	澤 利明	高山市	京都市	伊藤哲雄	久米南町	漆間宣隆	大阪府	
世田谷区	正法寺	多治見市	南丹市	教伝寺	山口県		大阪市	平山眞史
世田谷区	眞福寺	多治見市	城陽市	北尾順彦	周南市	原江寺	大阪市	清原夏樹
新宿区	滝田 栄	静岡県	大阪府		周南市	伝福寺	奈良県	
新宿区	西光庵	沼津市	大阪市	NGO自敬寺	徳島県		奈良市	松井みち子
新宿区	眞清浄寺	裾野市	大阪市	平岡英信	徳島市	(一社)徳島県仏教会	天理市	乾 勝久
中野区	宝仙寺	三島市	大阪市	竹林寺	愛媛県		下北山村	中畑一正
杉並区	立正佼成会	富士市	大阪市	原 省三	今治市	野間寺	山口県	
杉並区	嶋田昌生	富士市	大阪市	大阪府佛教会	高知県		山口市	井上 稔
新宿区	玄國寺	静岡市	大阪市	稲垣佳子	高知市	花岡正覚	愛媛県	
豊島区	遠藤陽三	静岡市	大阪市	濱田友子	福岡県		松山市	寺川勲雄
豊島区	全昌院	焼津市	吹田市	櫛座 信	福岡市	(株)はせがわ	大分県	
武蔵野市	月窓寺	焼津市	門真市	小宮洋子	豊前市	明徳寺	豊後高田市	多福院
調布市	深大寺	浜松市	枚方市	原 芳嗣	佐賀県			
府中市	山尾 崇	磐田市	大東市	祐照寺	多久市	木下義康		
小平市	泉蔵院	函南町	東大阪市	堀内ゆり子	基山町	吉祥寺		
小平市	岡野 昭	愛知県	八尾市	平川商事(株)	長崎県			
東村山市	朝木宗佑	刈谷市	八尾市	衣笠智恵子	長崎市	別府節子	東京都	玄國寺
東村山市	加瀬丈舜	刈谷市	和泉市	山本淳一	長崎市	児玉成美	神奈川県	
立川市	岸田一雄	名古屋市	兵庫県		諫早市	宮崎清彰	横浜市	東光禅寺
立川市	常楽院	名古屋市	神戸市	浅野正運	熊本県		静岡県	
立川市	伊藤真聰	名古屋市	神戸市	真言宗須磨寺派	熊本市	鎮西学園	富士市	篠田節子
八王子市	極楽寺	名古屋市	西宮市	碓 雄神	宮崎県		静岡市	實相寺
八王子市	山田チエ子	小牧市	西宮市	土井紀明	都城市	攝護寺	京都府	
八王子市	関谷敷・正代	津島市	宝塚市	友松悦子	鹿児島県		京都市	番地章夫
八王子市	不断院	知多町	宝塚市	田中 智	鹿屋市	田中俊實	奈良県	
町田市	大橋正明	三重県	加東市	清水寺			奈良市	矢野朋子
町田市	内田貞義	津市	奈良県					
昭島市	竹口甲三	松阪市	生駒市	北朴木高信				
西東京市	浄心寺		奈良市	秋吉美由紀				
西東京市	總持寺	大津市	奈良市	唐招提寺				
東大和市	三光院	大津市	奈良市	安田順恵				
		大津市	奈良市	矢野朋子				
		大津市	奈良市					

仏教学東洋学研究所	
東京都	
新宿区	玄國寺
神奈川県	
横浜市	東光禅寺
静岡県	
富士市	篠田節子
静岡市	實相寺
京都府	
京都市	番地章夫
奈良県	
奈良市	矢野朋子
菩提樹学園	
..... 10万円以上	
台湾	YU-TSE TAI
.....	
北海道	
札幌市	山下勝司

茨城県		三重県		東京都		大阪府		神奈川県	
取手市	古屋吉雄	紀北町	橋本武彦	港区	松岡茂喜	大阪市	祝原圭子	藤沢市	久保清美
取手市	本願寺	滋賀県		港区	中村陽子	大阪市	竹林寺	長野県	
栃木県		大津市	山本陽子	荒川区	正覚寺	箕面市	板東敏	松本市	小笠原隆元
宇都宮市	蕪木 堅	守山市	宮本浩次	江東区	子安一宏	東大阪市	吉川和明	岐阜県	
千葉県		守山市	宮本典子	渋谷区	飯田順子	八尾市	善村文瑞	各務原市	島津太史
市川市	けや木学園	京都府		武蔵野市	月窓寺	京都府		静岡県	
東京都		京都市	細見昌代	府中市	山本晴康	京都市	細見昌代	沼津市	横山きみ子
港区	中村陽子	京都市	高村和法	西東京市	總持寺	京都市	番地章夫	三島市	掬池洋子
文京区	永瀬富士子	大阪府		八王子市	岡部早苗	奈良県		三島市	浄土宗寺庭婦人会 静岡教区北豆組
江戸川区	明福寺	箕面市	吉川和明	あきる野市	執行晃弘	生駒市	北朴木高信	愛知県	
江東区	子安一宏	吹田市	江崎道子	神奈川県		奈良市	安田順恵	名古屋市	藤田 澈
大田区	土田稔子	門真市	小宮洋子	川崎市	熊坂 正	奈良市	圓照寺	知多市	大崎 保
渋谷区	飯田順子	八尾市	末永 宏	川崎市	熊坂加代子	香芝市	新名光子	犬山市	松平實胤
目黒区	澤 利明	兵庫県		横浜市	東光禪寺	斑鳩町	中宮寺	一宮市	平松良雄
武蔵野市	月窓寺	西宮市	後藤美恵子	横須賀市	飯塚博道	平郡町	小野博子	東浦町	岡戸重親
府中市	山本晴康	宝塚市	友松悦子	小田原市	天利俊元	兵庫県		京都府	
東村山市	加瀬文舜	奈良県		藤沢市	久保昌也	西宮市	後藤美恵子	京都市	仲田智子
八王子市	岡部早苗	生駒市	北朴木高信	藤沢市	久保清美	宝塚市	友松悦子	大阪府	
神奈川県		奈良市	吉川起代子	茨城県		岡山県		吹田市	歌枕直美
川崎市	熊坂加代子	奈良市	安田順恵	取手市	本願寺	倉敷市	谷 澄江	吹田市	佐藤浩一
川崎市	熊坂正	奈良市	中川恵子	群馬県		長崎県		堺市	大畑由紀子
横浜市	岡野鄰子	奈良市	三嶋 誠	桐生市	祥雲寺	長崎市	別府節子	堺市	川上初枝
横浜市	東光禪寺	奈良市	圓照寺	長野県		福井県		和泉市	栗生浩二
横須賀市	飯塚博道	奈良市	山崎英治	松本市	玄向寺	福井市	田中公潤	兵庫県	
藤沢市	久保昌也	大和郡山市	安満義香	静岡県		古本募金			
藤沢市	久保清美	斑鳩町	中宮寺	三島市	高橋久義	埼玉県		入間市	嵯峨野(株)
伊勢原市	大谷三春	平群町	小野博子	富士市	篠田節子	千葉県		千葉県	
山梨県		岡山県		静岡市	中村雅美	千葉市	佐藤孝夫	生駒市	木ノ本和美
北杜市	横内亮子	倉敷市	谷 澄江	静岡市	實相寺	東京都		奈良市	北田瑤子
長野県		長崎県		愛知県		北区	宮原浩彰	奈良市	吉田英正
松本市	玄向寺	長崎市	別府節子	岡崎市	酒部まち子	品川区	平岩共代	奈良市	水島健一
岐阜県		光明施療院				品川区	飯泉 誠	奈良市	齊藤正幸
本巣市	慶円寺	 10万円以上		刈谷市	長嶋秀雄	世田谷区	島村 徹	奈良市	中村 徹
静岡県		静岡県		名古屋市	勝崎幸夫	中野区	安田充代	香芝市	仲本昌之
富士市	篠田節子	掛川市	北山裕康	知多市	大崎 保	杉並区	立正佼成会渉外グループ	田原本町	櫻井忠春
静岡市	中村雅美	愛知県		春日井市	今井 肇	練馬区	成田とし子	香川県	
静岡市	實相寺	森記念製造		岐阜県		練馬区	寿福寺	高松市	稲井京維子
愛知県		技術研究財団		美濃市	古田純俊	三鷹市	耀 英一	高知県	
刈谷市	長嶋秀雄			美濃市	小森恒子	府中市	山尾 崇	高知市	山下まき
春日井市	今井 肇	北海道		滋賀県					
		札幌市	山下勝司	東近江市	関正見				
				大阪府					

ご芳名の掲示・感謝状の拝呈について

ご寄附を賜りました方々のへの感謝の意を表しまして、1万円以上のご寄附下さった方のご芳名を各施設に掲示させていただきます。また、10万円以上のご寄附くださった方に「感謝状」を拝呈させていただきます。

日本寺本堂

菩提樹学園

光明施療院



❀ ご支援のお願い ❀

当協会ではインド・ブッダガヤへの更なる福祉活動の推進を図るため、印度山日本寺運営をご支援いただく護持会員、並びに菩提樹学園、光明施療院の運営をご支援いただくサポートプログラムを設けております。「お釈迦様の聖跡を護る」活動や「ブッダガヤの子どもたちの明るい未来」のために、どうか皆さまの温かいご支援をいただきたくお願い申し上げます。

◆ 護持会員のご案内 ◆

年会費 個人会員:5,000円 法人会員:10,000円 維持会員:100,000円(いずれも1口以上)

◆ ヒューマンサポートプログラムのご案内 ◆

・菩提樹学園年間ペアレントメンバー :10,000円 ・光明施療院サポート:10,000円

・園児1人の文具代3,000円

・1クラス(35名)分の給食代1,000円

プログラムの他、任意の金額でご寄附をお願いしております。

Webサイトからクレジットカードでのご寄附も可能です。



▽ 郵便振替 ▽ 00110-4-5493 加入者名 公益財団法人国際仏教興隆協会

**(公財)国際仏教興隆協会へのご寄附・会費は、
税制上の優遇措置の対象となります。**

【個人様の場合】
「税額控除」又は「所得控除」の対象となります。

【法人様の場合】
損金算入が認められます。

遺言による
ご寄附

香典・御花料
からのご寄附

相続による
ご寄附

これらのご寄附には相続税がかかりません
詳しくはwebサイトをご確認ください

写経会・ご自宅写経のご案内

写経会は、新型コロナウイルス感染防止策を実施し、開催しております。写経会にお越しの際はご予約をお願いいたします。

また、ご自宅でお写経していただけるセットをお送りしております。HPには、法要、法話を掲載しております。どうぞご活用ください。

一文字ずつお経を書き写すことは、心の安らぎにつながります。

お写経は、お釈迦様お悟りの地、ブッダガヤ大菩提寺での納経奉告後、日本寺に奉納申し上げます。

【写経会】2022年1/14, 2/18 3/4, 4/8 18:00~20:00

【場所】祐天寺【納経料】2,000円(写経会・ご自宅写経共)

【お申込み】事務局まで、メール・お電話にてお申込みください。



(公財) 国際仏教興隆協会

Webサイト <https://www.ibba.jp/> 随時更新中!

印度山 日本寺

検索



@indo_nipponji



ibbajp

フェイスブック・ツイッターも更新中



事務局より

日本寺ではご参拝時にご法要をお勤めいただけます。その際は、事前に下記事務所までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

編集発行

公益財団法人国際仏教興隆協会

〒153-0061

東京都目黒区中目黒5-24-53

TEL03-3711-7608 FAX03-3711-7673

e-mail: jimukyoku@ibba.jp

<http://www.ibba.jp/>